

点検表記録様式

様式(その1)

橋梁名・所在地・管理者名等

橋梁名	路線名	橋梁番号	所在地	起点側	緯度	36° 13' 30"
					経度	138° 14' 21"
三開戸橋 (フリガナ) サンガイドバシ	三開戸線	W18.1	長和町 和田 三開戸 4687			
管理者名	点検実施年月日	路下条件	代替路の有無	自専道or一般道	緊急輸送道路	占有物件(名称)
長野県 01 長和町	20160926	依田川	有	一般道	指定なし	なし

部材単位の診断(各部材毎に最悪値を記入)

点検会社	株式会社フジ技研	点検責任者	武藤孝
------	----------	-------	-----

点検時に記録				措置後に記録		
部材名	判定区分 (I~IV)	変状の種類 (II以上の場合に記載)	備考 (写真番号、位置等がわかるように記載)	措置後の 判定区分	変状の種類	措置及び判定 実施年月日
上部構造	主桁	I				
	横桁	I				
	床版	I				
下部構造	I					
支承部	I					
その他	III	路面の凹凸	写真2,縦目地01			

道路橋毎の健全性の診断(判定区分I~IV)

点検時に記録		措置後に記録	
判定区分	所見等	再判定区分	再判定実施年月日
III	伸縮装置の補修が必要である		

全景写真(起点側、終点側を記載すること)

架設年次	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> 起点  終点 </div>
1998年	
橋長	
37m	
幅員	
3m	
橋種	
3 PC橋	

注) 架設年次が不明な場合は「不明」と記入する。

状況写真(損傷状況)

様式(その2)

○部材単位の判定区分がⅡ、Ⅲ又はⅣの場合には、直接関連する不具合の写真を記載すること。

○写真は、不具合の程度が分かるように添付すること。

径間番号	写真No	部材名	判定区分	位置	変状の種類	径間番号	写真No	部材名	判定区分	位置	変状の種類
1	1	舗装	I	舗装01	舗装の異常	1	2	伸縮装置	Ⅲ	縦目地01	路面の凹凸
											
径間番号	写真No	部材名	判定区分	位置	変状の種類	径間番号	写真No	部材名	判定区分	位置	変状の種類
1	3	地覆・中央分離帯	I	地覆01	変形・欠損など	1	4	排水装置	Ⅱ	排水施設0103	土砂詰まり
											

状況写真(損傷状況)

様式(その2)

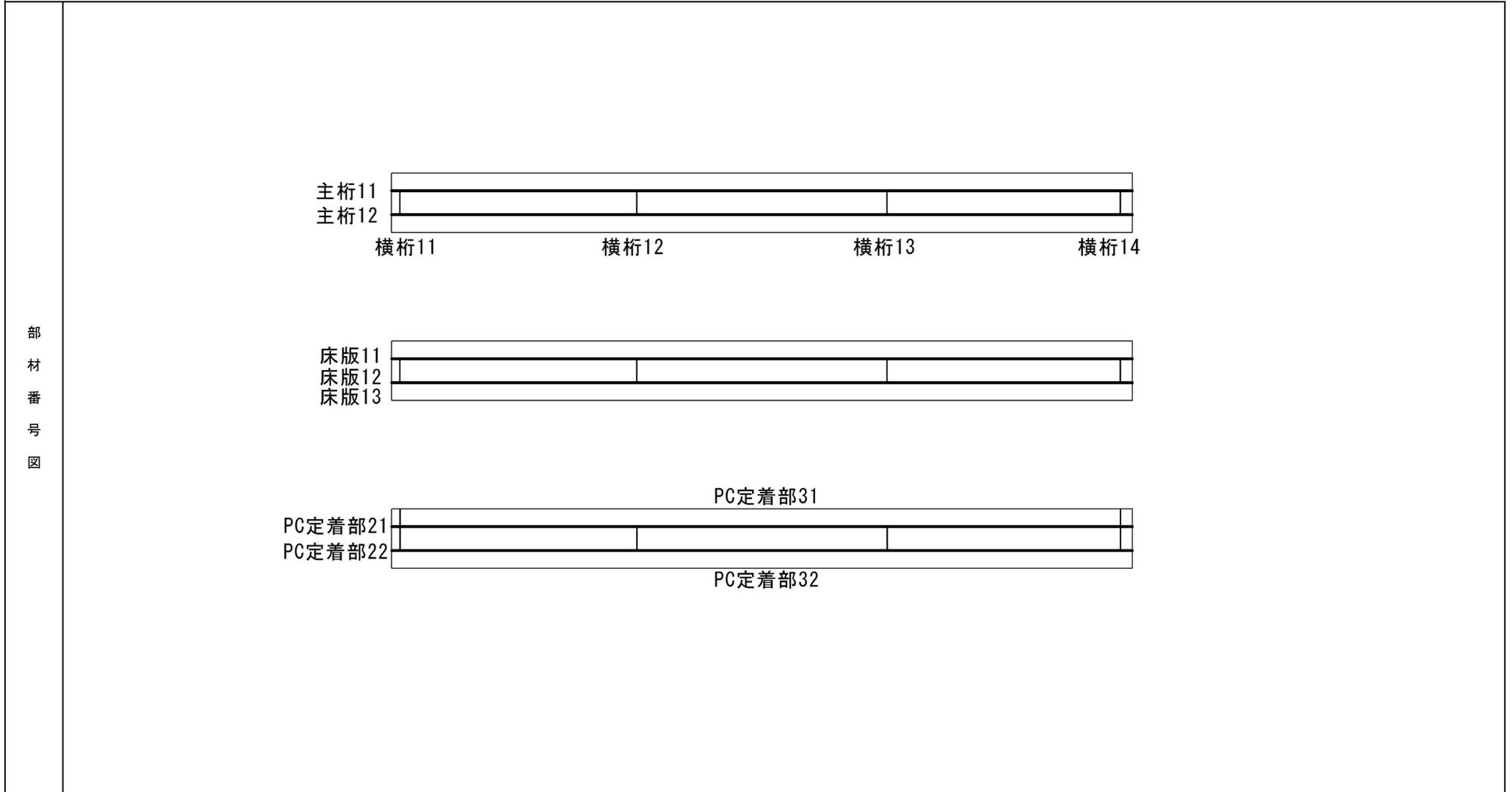
○部材単位の判定区分がⅡ、Ⅲ又はⅣの場合には、直接関連する不具合の写真を記載すること。

○写真は、不具合の程度が分かるように添付すること。

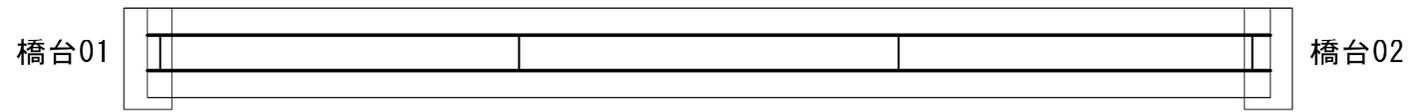
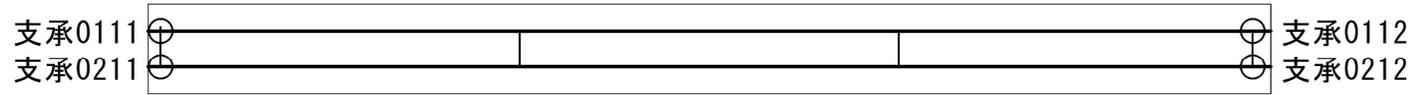
径間番号	写真No	部材名	判定区分	位置	変状の種類	径間番号	写真No	部材名	判定区分	位置	変状の種類
1	5	横桁・縦桁	I	PC定着部32	定着部の異常	1	6	橋台・橋脚	I	橋台01	剥離・鉄筋露出
											
径間番号	写真No	部材名	判定区分	位置	変状の種類	径間番号	写真No	部材名	判定区分	位置	変状の種類
1	7	橋台・橋脚	I	橋台02	剥離・鉄筋露出						
											

部材番号図	径間番号	1
-------	------	---

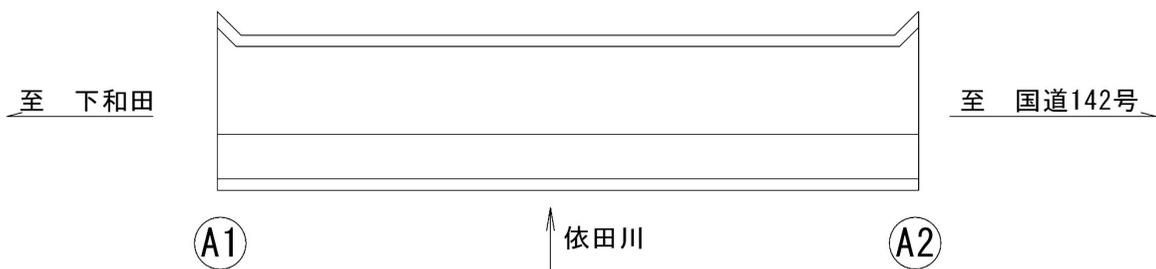
フリガナ 橋梁名	サンガイドバス 三開戸橋	路線名	三開戸線		管理者名	長野県	橋梁番号	W18_1
所在地	長和町 和田 三開戸 4687	起点側	緯度	36° 13' 30"		01 長和町	調書更新年月日	20160926
			経度	138° 14' 21"				



部
材
番
号
图



部
材
番
号
図



橋梁点検チェックシート

フリガナ 橋 梁 名	サンガイドバス 三開戸橋	路線名	三開戸線		管理者名	長野県	橋梁番号	W18.1
所在地	長和町 和田 三開戸 4687	起点側	緯度	36° 13' 30"		01 長和町	点検年月日	20160926
			経度	138° 14' 21"				

※印は「道路橋定期点検要領 平成26年6月 国土交通省 道路局」における最小限点検すべき部材を示す

点検項目	変状の種類	判定区分 評価基準 (該当する項目に○を付けて下さい)						部材番号	写真番号	補修工法	概算数量	備考		
		該当部材無し	未点検	判定区分 I	判定区分 II	判定区分 III	判定区分 IV							
路面・路上	舗装	舗装の異常	部材無し	未点検	・損傷なし ・舗装に軽微な損傷が発生している(ひびわれ幅5mm未満)。	・舗装が著しく損傷している(ひびわれ幅5mm以上)。 ・舗装に穴や異常なへこみがある。	・舗装表面に特異な損傷が見られるが、コンクリート床版の土砂化や鋼床版の亀裂は確認されない。	・舗装の陥没やセメント分の噴出痕が見られ、舗装直下の床版上面のコンクリートの土砂化の発生や、鋼床版の疲労亀裂による過度のたわみの発生が懸念される。	舗装01	1	舗装打換え	88m2		
	伸縮装置	遊間の異常	部材無し	未点検	・損傷なし ・左右の遊間が極端に異なる、または遊間が直角方向にずれている。		・遊間が異常に広く伸縮線手の端の着が完全に離れている。または、桁とバラベツあるいは、桁同士が接触している(接触した痕跡がある)。							
		路面の凹凸	部材無し	未点検	・損傷なし ・横軸方向の凹凸が生じているが段差量は小さい(20mm未満)。		・横軸方向の凹凸が生じており段差量が大きい(20mm以上)。	・著しい凹凸があり、自転車やオートバイが転倒するなど第三者へ障害を及ぼす懸念がある。	縦目地01	2	伸縮装置取替工	37m		
	高欄・防護柵	腐食 変形・欠損など	部材無し	未点検	・損傷なし ・部材が局部的に腐食・変形している。または、その一部が欠損している。		・部材が局部的に著しく腐食・変形している。または、その一部が著しく欠損している。	・支柱部、レール部に著しい損傷があり、耐力の喪失につながる場合で第三者被害が想定される。						
	地覆・中央分離帯	変形・欠損など	部材無し	未点検	・損傷なし ・部材が局部的に変形している。または、その一部が欠損している。		・部材が局部的に著しく変形している。または、その一部が著しく欠損している。	・著しい変形・欠損により、第三者被害が想定される。	地覆01	3	部分補修工	1箇所		
	排水装置	土砂詰まり	部材無し	未点検	・損傷なし	・排水樹に土砂詰まりがある。			排水施設0103	4	排水樹清掃	1箇所		
上部工	鋼	主桁※ (ゲルバー部、格点部、コンクリート埋込部含む)	腐食	部材無し	未点検	・損傷なし ・局部的に錆が発生している。	・全体的に錆が生じている。または拡がりのある発錆箇所が複数ある。	・局部的に著しい膨張または板厚減少が生じている。	・全体的に著しい膨張または板厚減少が生じている。 ・支点部などの応力集中部位、ゲルバー桁の受け梁、トラス樑やアーチ樑における斜材、支柱、吊材、弦材などの主部材に明らかな断面欠損や著しい板厚減少が生じている。					
			亀裂	部材無し	未点検	・損傷なし	・断面急変部、溶接接合部などに鋼材の亀裂が疑わしい塗膜われが確認できる。 ・亀裂が生じているものの、線状でないか、線状であってもその長さが3mm未満と極めて短く、更に数が少ない場合。	・線状の亀裂が生じている。または、直下に亀裂が生じている疑いを否定できない塗膜われが生じている。	・主桁のフランジからウェブに進展した明確な亀裂がある。 ・ゲルバー桁の受け梁に亀裂が発生している。 ・アーチ樑やトラス樑の支柱・吊材・弦材などに明らかな亀裂が発生している。 ・亀裂の急激な進展が確認される。または、亀裂の原因や生じた範囲が容易に判断できる。					
			ゆるみ・脱落	部材無し	未点検	・損傷なし ・ボルトのゆるみや脱落を生じているがその数が少ない。(一群あたり本数の5%未満である。)		・ボルトのゆるみや脱落を生じているがその数が多い。(一群あたり本数の5%以上である。) ・F11Tボルトによる遅れ破壊の懸念がある。						
		破断	部材無し	未点検	・損傷なし			・破断している。						
		横桁※ 縦桁 対傾構 横構	腐食	部材無し	未点検	・損傷なし ・局部的に錆が発生している。	・全体的に錆が生じている。または拡がりのある発錆箇所が複数ある。 ・局部的に著しい膨張または板厚減少が生じている。	・全体的に著しい膨張または板厚減少が生じている。						
			亀裂	部材無し	未点検	・損傷なし ・断面急変部、溶接接合部などに鋼材の亀裂が疑わしい塗膜われが確認できる。 ・亀裂が生じているものの、線状でないか、線状であってもその長さが3mm未満と極めて短く、更に数が少ない場合。	・線状の亀裂が生じている。または、直下に亀裂が生じている疑いを否定できない塗膜われが生じている。	・亀裂の急激な進展が確認される。または、亀裂の原因や生じた範囲が容易に判断できる。						
ゆるみ・脱落	部材無し		未点検	・損傷なし ・ボルトのゆるみや脱落を生じているがその数が少ない。(一群あたり本数の5%未満である。)	・ボルトのゆるみや脱落を生じているがその数が多い。(一群あたり本数の5%以上である。)	・F11Tボルトによる遅れ破壊の懸念がある。								
破断	部材無し	未点検	・損傷なし			・破断している。								

橋梁点検チェックシート	径間番号	1
-------------	------	---

フリガナ 橋梁名	サンガイドバス 三開戸橋	路線名	三開戸線	管理者名	長野県	橋梁番号	W18.1
所在地	長和町 和田 三開戸 4687	起点側	緯度 36° 13' 30" 経度 138° 14' 21"				

※印は「道路橋定期点検要領 平成26年6月 国土交通省 道路局」における最小限点検すべき部材を示す

点検項目	変状の種類	判定区分 評価基準 (該当する項目に○を付けて下さい)						部材番号	写真番号	補修工法	概算数量	備考		
		該当部材無し	未点検	判定区分 I		判定区分 II	判定区分 III						判定区分 IV	
15	鋼 床版※	腐食	部材無し	未点検	・損傷なし ・局部的に錆が発生している。	・全体的に錆が生じている。または拡がりのある発錆箇所が複数ある。	・局部的に著しい膨張または板厚減少が生じている。	・全体的に著しい膨張または板厚減少が生じている。						
16		亀裂	部材無し	未点検	・損傷なし	・断面急変部、溶接接合部などに鋼材の亀裂が疑わしい塗膜われが確認できる。 ・亀裂が生じているものの、線状でないか、線状であってもその長さが3mm未満と極めて短く、更に数が少ない場合。	・線状の亀裂が生じている。または、直下に亀裂が生じている疑いを否定できない塗膜われが生じている。	・亀裂の急激な進展が確認される。または、亀裂の原因や生じた範囲が容易に判断できる。						
17		ゆるみ・脱落	部材無し	未点検	・損傷なし ・ボルトのゆるみや脱落を生じているがその数が少ない。(一群あたり本数の5%未満である。)		・ボルトのゆるみや脱落を生じているがその数が多い。(一群あたり本数の5%以上である。) ・F11Tボルトによる遅れ破壊の懸念がある。							
18		破断	部材無し	未点検	・損傷なし			・破断している。						
19	上部工 コンクリート	主桁※ (ゲルバー部、PC定着部含む)	ひびわれ	部材無し	未点検	・ひびわれ幅小(RC:0.2mm未満、PC:0.1mm未満)、間隔小(最小間隔0.5m未満)。 ・ひびわれ幅中(RC:0.3mm未満、PC:0.2mm未満)、間隔中(最小間隔0.5m以上)。 ・ひびわれ幅大(RC:0.3mm未満、PC:0.2mm未満)、間隔大(最小間隔0.5m以上)。	・ひびわれ幅大(RC:0.3mm以上、PC:0.2mm以上)、間隔小(最小間隔0.5m未満)。	・顕著なひびわれが生じており、進展すると落橋する可能性がある。						
20			剥離・鉄筋露出	部材無し	未点検	・損傷なし ・剥離のみが生じている。(鉄筋の露出は局部的)	・鉄筋が露出しているが、腐食は軽微である。	・鉄筋が露出しており、鉄筋が著しく腐食または破断している。	・第三者被害が想定される剥離・鉄筋露出が発生している。					
21			漏水・遊離石灰	部材無し	未点検	・損傷なし	・ひびわれから漏水が生じている(錆汁や遊離石灰はほとんどなし)。 ・ひびわれから遊離石灰が生じている。(錆汁はほとんどなし)	・ひびわれから著しい漏水や遊離石灰(例えば、つらら状)が生じている。または、漏水に著しい泥や錆汁の混入が認められる。						
22			定着部の異常	部材無し	未点検	・損傷なし ・PC鋼材の定着部のコンクリートに損傷が認められる。または、ケーブルの定着部に損傷が認められる。		・PC鋼材の定着部のコンクリートに著しい損傷がある。または、ケーブルの定着部に著しい損傷がある。	・耐力低下の他、第三者被害が想定される定着部の異常がある。					
23			横桁※ (PC定着部含む) 縦桁	ひびわれ	部材無し	未点検	・ひびわれ幅小(RC:0.2mm未満、PC:0.1mm未満)、間隔小(最小間隔0.5m以上)。 ・ひびわれ幅中(RC:0.3mm未満、PC:0.2mm未満)、間隔中(最小間隔0.5m以上)。 ・ひびわれ幅大(RC:0.3mm未満、PC:0.2mm以上)、間隔大(最小間隔0.5m以上)。	・ひびわれ幅大(RC:0.3mm以上、PC:0.2mm以上)、間隔小(最小間隔0.5m未満)。	・顕著なひびわれが生じており、進展すると落橋する可能性がある。					
24	剥離・鉄筋露出	部材無し	未点検	・損傷なし ・剥離のみが生じている。(鉄筋の露出は局部的)	・鉄筋が露出しているが、腐食は軽微である。	・鉄筋が露出しており、鉄筋が著しく腐食または破断している。	・第三者被害が想定される剥離・鉄筋露出が発生している。							
25	漏水・遊離石灰	部材無し	未点検	・損傷なし	・ひびわれから漏水が生じている(錆汁や遊離石灰はほとんどなし)。 ・ひびわれから遊離石灰が生じている。(錆汁はほとんどなし)	・ひびわれから著しい漏水や遊離石灰(例えば、つらら状)が生じている。または、漏水に著しい泥や錆汁の混入が認められる。								
26	定着部の異常	部材無し	未点検	・損傷なし ・PC鋼材の定着部のコンクリートに損傷が認められる。または、ケーブルの定着部に損傷が認められる。		・PC鋼材の定着部のコンクリートに著しい損傷がある。または、ケーブルの定着部に著しい損傷がある。	・耐力低下の他、第三者被害が想定される定着部の異常がある。	PC定着部 32	5	ひびわれ補修工	0.3m			
27	床版※ (張出部、PC定着部含む)	剥離・鉄筋露出	部材無し	未点検	・損傷なし ・剥離のみが生じている。(鉄筋の露出は局部的)	・鉄筋が露出しているが、腐食は軽微である。	・鉄筋が露出しており、鉄筋が著しく腐食または破断している。	・第三者被害が想定される剥離・鉄筋露出が発生している。						
28		漏水・遊離石灰	部材無し	未点検	・損傷なし	・ひびわれから漏水が生じている(錆汁や遊離石灰はほとんどなし)。 ・ひびわれから遊離石灰が生じている。(錆汁はほとんどなし)	・ひびわれから著しい漏水や遊離石灰(例えば、つらら状)が生じている。または、漏水に著しい泥や錆汁の混入が認められる。							
29		抜け落ち	部材無し	未点検	・損傷なし			・コンクリート塊の抜け落ちがある。						
30		床版ひびわれ	部材無し	未点検	・ひびわれなし、もしくは、ひびわれが確認できない。	[漏水・遊離石灰が無い場合] ・[方向]一方向、[間隔]問わない、[幅]0.2mm以下 ・[方向]格子状、[間隔]0.5~0.2m、[幅]0.2mm以下	[漏水・遊離石灰が無い場合]部分的な角落ち有 ・[方向]一方向、[間隔]問わない、[幅]0.2mm以上 ・[方向]格子状、[間隔]0.2mm以下、[幅]0.2mm以上	・ある範囲で一体性を失っており、床版の抜け落ちが懸念される。 ・顕著な漏水を伴う格子状のひびわれが密に発生している。または、漏水を伴うひびわれがあり、明らかなきや剥離が確認される。						
31	定着部の異常	部材無し	未点検	・損傷なし ・PC鋼材の定着部のコンクリートに損傷が認められる。または、ケーブルの定着部に損傷が認められる。		・PC鋼材の定着部のコンクリートに著しい損傷がある。または、ケーブルの定着部に著しい損傷がある。	・耐力低下の他、第三者被害が想定される定着部の異常がある。							

橋梁点検チェックシート

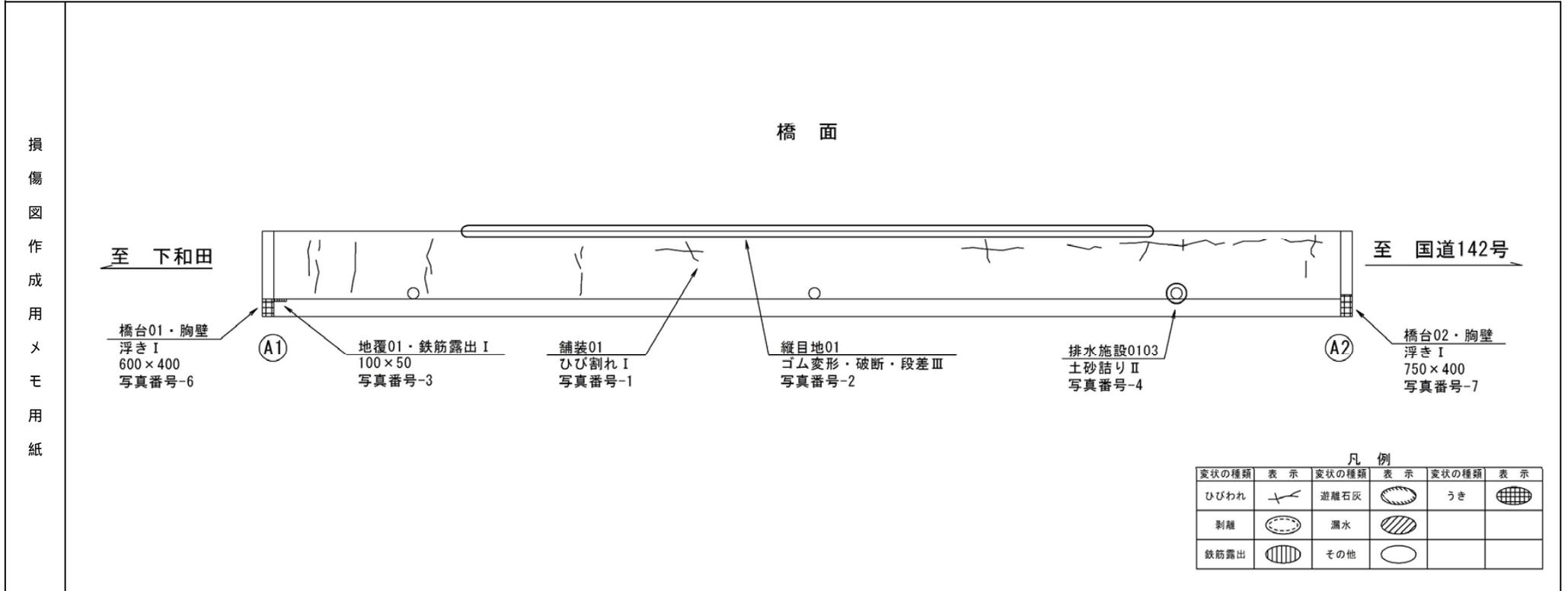
フリガナ 橋梁名	サンガイドバシ 三開戸橋	路線名	三開戸線	管理者名	長野県	橋梁番号	W18.1
所在地	長和町 和田 三開戸 4687	起点側	緯度 36° 13' 30" 経度 138° 14' 21"		01 長和町	点検年月日	20160926

※印は「道路橋定期点検要領 平成26年6月 国土交通省 道路局」における最小限点検すべき部材を示す

点検項目	変状の種類	判定区分 評価基準 (該当する項目に○を付けて下さい)						部材番号	写真番号	補修工法	概算数量	備考
		該当部材無し	未点検	判定区分 I	判定区分 II	判定区分 III	判定区分 IV					
32-35 下部工 鋼 橋脚※	腐食	部材無し	未点検	・損傷なし ・局部的に錆が発生している。	・全体的に錆が生じている。または拡がりのある発錆箇所が複数ある。	・局部的に著しい膨張または板厚減少が生じている。	・全体的に著しい膨張または板厚減少が生じている。					
	亀裂	部材無し	未点検	・損傷なし	・断面急変部、溶接接合部などに鋼材の亀裂が疑わしい塗膜われが確認できる。 ・亀裂が生じているものの、線状でないか、線状であってもその長さが3mm未満と極めて短く、更に数が少ない場合。	・線状の亀裂が生じている。または、直下に亀裂が生じている疑いを否定できない塗膜われが生じている。	・亀裂の急激な進展が確認される。または、亀裂の原因や生じた範囲が容易に判断できる。					
	ゆるみ・脱落	部材無し	未点検	・損傷なし ・ボルトのゆるみや脱落を生じているがその数が少ない。(一群あたり本数の5%未満である。)		・ボルトのゆるみや脱落を生じているがその数が多い。(一群あたり本数の5%以上である。) ・F11Tボルトによる遅れ破壊の懸念がある。						
	破断	部材無し	未点検	・損傷なし			・破断している。					
36-38 コンクリート 橋台※ 橋脚※	ひびわれ	部材無し	未点検	・損傷なし ・ひびわれ幅小(RC:0.2mm未満、PC:0.1mm未満)、間隔大(最小間隔0.5m以上)。 ・ひびわれ幅中(RC:0.3mm未満、PC:0.2mm未満)、間隔大(最小間隔0.5m以上)。 ・ひびわれ幅中(RC:0.3mm未満、PC:0.2mm未満)、間隔小(最小間隔0.5m未満)。 ・ひびわれ幅大(RC:0.3mm以上、PC:0.2mm以上)、間隔大(最小間隔0.5m以上)。	・ひびわれ幅小(RC:0.2mm未満、PC:0.1mm未満)、間隔小(最小間隔0.5m未満)。 ・ひびわれ幅中(RC:0.3mm未満、PC:0.2mm未満)、間隔小(最小間隔0.5m未満)。 ・ひびわれ幅大(RC:0.3mm以上、PC:0.2mm以上)、間隔大(最小間隔0.5m以上)。	・ひびわれ幅大(RC:0.3mm以上、PC:0.2mm以上)、間隔小(最小間隔0.5m未満)。	・顕著なひびわれが生じており、進展すると落橋する可能性がある。					
	剥離・鉄筋露出	部材無し	未点検	・損傷なし ・剥離のみが生じている。(鉄筋の露出は局部的)	・鉄筋が露出しているが、腐食は軽微である。	・鉄筋が露出しており、鉄筋が著しく腐食または破断している。	・第三者被害が想定される剥離・鉄筋露出が発生している。	橋台01・02	6.7			
	漏水・遊離石灰	部材無し	未点検	・損傷なし	・ひびわれから漏水が生じている(錆汁や遊離石灰はほとんどなし)。 ・ひびわれから遊離石灰が生じている。(錆汁はほとんどなし)	・ひびわれから著しい漏水や遊離石灰(例えば、つらら状)が生じている。または、漏水に著しい泥や錆汁の混入が認められる。						
39-40 基礎※	沈下・移動・傾斜	部材無し	未点検	・損傷なし			・支点が沈下している。 ・下部工が移動・傾斜している。					
	洗掘	部材無し	未点検	・損傷なし		・基礎が流水のため洗掘されている。	・基礎が流水のため著しく洗掘されている。					
41-43 支承部※	支承の機能障害	部材無し	未点検	・損傷なし	・腐食・土砂詰まり等、支承の機能が損なわれている。	・腐食・土砂詰まり等、支承の機能が著しく阻害されている。	・支承の沈下等により大きな路面段差や桁の脱落等、危険な状態になる可能性がある。 ・支承の機能が喪失しており、落橋に至る可能性がある。					
	沓座モルタルの変形・欠損	部材無し	未点検	・損傷なし ・沓座モルタルの一部が欠損している。	・沓座モルタルが著しく欠損している。							
	漏水・滞水	部材無し	未点検	・損傷なし	・伸縮装置、排水機取付位置などから漏水し、支承付近に滞水している。							
44 全体	異常な音・振動 異常なたわみ	—	未点検	・損傷なし		・損傷なし	・異常な音あるいは振動や揺れが確認できる。 ・主桁等に異常なたわみが確認できる。					
45-51 その他	落橋防止装置 補修・補強材 遮音施設 照明・標識装置 点検施設 添架物 袖擁壁 など	損傷を発見した場合		[損傷状況] [損傷状況] [損傷状況] [損傷状況] [損傷状況] [損傷状況]								

健全性の診断	径間番号	1
--------	------	---

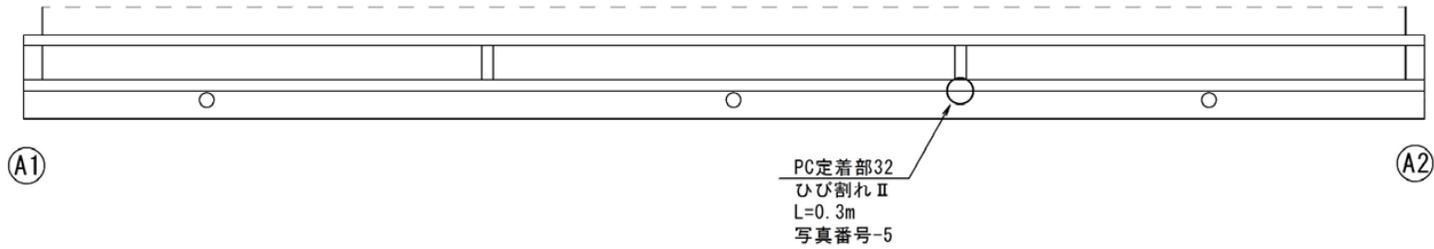
フリガナ 橋梁名	サンガイドバス 三開戸橋	路線名	三開戸線		管理者名	長野県	橋梁番号	W18_1
所在地	長和町 和田 三開戸 4687	起点側	緯度	36° 13' 30"		01 長和町	点検年月日	20160926
			経度	138° 14' 21"				



健全性の診断	部材名	点検時の記録				措置後の記録			
		判定区分の最悪値 (チェックシート)	判定区分の診断 (技術者判断)	変状の種類 (以上の場合に記載)	備考 (写真番号、位置等がわかるように記載)	措置後の判定区分 (~)	変状の種類	備考 (措置の内容を記載)	措置及び判定 実施年月日
上部構造	主桁					-			
	横桁					-			
	床版					-			
下部構造						-			
支承部						-			
その他				路面の凹凸	写真2,縦目地01	-			

損傷図作成用メモ用紙

下面



凡例

変状の種類	表示	変状の種類	表示	変状の種類	表示
ひびわれ		遊離石灰		うき	
剥離		漏水			
鉄筋露出		その他			

健全性の診断	部材名		点検時の記録				措置後の記録			
			判定区分の最悪値 (チェックシート)	判定区分の診断 (技術者判断)	変状の種類 (以上の場合に記載)	備考 (写真番号、位置等がわかるように記載)	措置後の判定区分 (~)	変状の種類	備考 (措置の内容を記載)	措置及び判定 実施年月日
上部構造	主桁					-				
	横桁					-				
	床版					-				
下部構造						-				
支承部						-				
その他			路面の凹凸		写真2,縦目地01	-				